

研究指導の概要

■リスク・レジリエンス工学学位プログラム

【課程：博士後期課程】

学年	学期 モジュール		研究内容及び指導方法等
1 年 次	春	A	<ul style="list-style-type: none"> ■ 指導教員・所属研究室の決定 ■ 研究実施 ：指導教員の下でのディスカッション等を通し、研究テーマ決定等を実施 □ 研究指導ポートフォリオの提出（教員）
		B	<ul style="list-style-type: none"> □ ポートフォリオの提出（学生，毎月） ◆ 授業科目の受講（研究のための基礎科目の履修） ・リスク・レジリエンス工学博士特別演習 ・リスク・レジリエンス工学博士PBL演習（選択） ・リスク・レジリエンス・ケーススタディ（選択）他
		C	<ul style="list-style-type: none"> ★ 第1回達成度評価実施 ※達成度評価委員会は（主指導＋副指導2名以上）で構成され学生ごとに達成度評価についての面談を行い、評価結果を学生にフィードバックする
	秋	A	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究実施 ：指導教員の下でのディスカッション等を通して研究を進める □ ポートフォリオの提出（学生，毎月）
		B	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 授業科目の受講（研究のための基礎科目の履修） ・リスク・レジリエンス工学博士特別演習 ・リスク・レジリエンス工学博士PBL演習（選択） ・リスク・レジリエンス・ケーススタディ（選択）他
		C	<ul style="list-style-type: none"> ★ 第2回達成度評価実施
2 年 次	春	A	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究実施 ：指導教員の下でのディスカッション等を通して研究を進める。 □ 研究指導ポートフォリオの提出（教員） □ ポートフォリオの提出（学生，毎月）
		B	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 授業科目の受講（研究のための基礎科目の履修） ・リスク・レジリエンス工学博士特別研究 ・リスク・レジリエンス工学博士PBL演習（選択） ・リスク・レジリエンス工学博士インターンシップA/B（選択） ・リスク・レジリエンス工学博士プロジェクト研究（選択）他
		C	<ul style="list-style-type: none"> ★ 第3回達成度評価実施
	秋	A	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究実施 ：指導教員の下でのディスカッション等を通して研究を進める □ ポートフォリオの提出（学生，毎月）
		B	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 授業科目の受講（研究のための基礎科目の履修） ・リスク・レジリエンス工学博士特別研究 ・リスク・レジリエンス工学博士PBL演習（選択） ・リスク・レジリエンス工学博士インターンシップA/B（選択）
		C	<ul style="list-style-type: none"> ・リスク・レジリエンス工学博士プロジェクト研究（選択）他 ★ 第4回達成度評価実施

学年	学期 モジュール		研究内容及び指導方法等
3 年 次	春	A	<p>■ 研究実施（科目名：リスク・レジリエンス工学博士特別研究） ： 指導教員の下でのディスカッション等を通して研究を進める。学位予備審査に向け学位論文執筆準備を進める。</p>
		B	<p>□ 研究指導ポートフォリオの提出（教員） □ ポートフォリオの提出（学生，毎月） ★ 第5回達成度評価実施：学位予備審査にあわせ、学位最終審査時における所定の達成度への到達見通しを確認する。</p>
		C	
	秋	A	<p>□ 秋学期初めの学位予備審査において成果・進捗を審査する。さらに研究を深めつつ、学位論文執筆を進める。</p>
		B	<p>■ 研究実施（科目名：リスク・レジリエンス工学博士特別研究） ： 指導教員の下でゼミ・ディスカッション等を通して研究ならびに学位論文執筆を進める。 ★ 第6回（最終）達成度評価実施：所定の達成度へ到達していることを確認する。</p>
		C	<p>□ 学位論文公聴会・最終審査により、修了要件の一部である学位論文を審査する。</p>

■ 研究指導 □ 研究進捗評価 ★ 達成度評価 ◆ 授業